

# 平成4年度保存処理業務実績報告

服 部 哲 則

平成4年度の研究部保存科学室の業務内容は次のとおりです。

## 1. 金属製品保存処理

### ① 鉄製品

袖ヶ浦市より依頼のあった同市永吉台遺跡出土の鉄鏃などについて、錆取り、脱塩、アクリルエマルジョンの減圧含浸等により、防蝕、強化処理を行った。(内訳は別表の通り。)

### ② 青銅製品

君津郡市文化財センターより依頼のあった君津市大井戸八木遺跡出土の銅製指輪等について、ベンゾトリアゾールおよびアクリル樹脂の混合溶液により、防蝕、強化処理を行った。

### ③ 木製品

平成3年12月より開始したポリエチレングリコール処理を継続して行った。

### ④ 石製品

平成元年度発泡ウレタンにより取り上げを行った市原市武士遺跡出土の石櫃について、シラン樹脂により強化処置を行った。(写真参照)

## 2. 透視X線写真撮影

保存処理を行う金属製品すべてについて、撮影を行い、象嵌、銘文の有無、損傷のていどを検査した。

また、四街道市小屋ノ内遺跡出土の鉸具、袖ヶ浦市椿遺跡出土の槍先、干潟町桜井平遺跡出土の大刀、市原市草刈遺跡K区出土の銅鏡、銅草刈57号墳出土の銀象嵌装大刀など、依頼のあったものについても随時撮影を行った。

## 3. 赤外線テレビカメラ撮影

松戸市教育委員会の調査した小野遺跡出土の墨

書土器、香取郡市文化財センターの調査した大栄町大慈恩寺内遺跡出土の塔婆などについて、文字の確認と画像プリンターによるプリントアウトを行った。

## 4. 遺構・遺物の取り上げ

東総文化財センターの依頼を受け、銚子市三崎3丁目遺跡出土の旧石器時代碑群を取り上げるための技術指導を行った。ここではイソシアネート系合成樹脂で、土壌の強化と碑の接着を行い、発泡ウレタンで土壌をブロックの周りを梱包する方法を取った。

## 5. 新保存処理法の試行

佐倉市石川あら地遺跡出土の2本の大刀の鏝に施された銀象嵌について、東京国立文化財研究所が導入した文化財用高周波プラズマ装置により、表面付着物の脆弱化による容易な象嵌表出のための処理を行った。また、この方法により錆た本体を科学的に安定化させることができる。(詳細については別途報告の予定。)

## 6. 青銅製品地金露出部分の復元

研究部事業「青銅器資料の収集と分析」で分析した青銅製品の錆を削り取り地金を露出させた部分について、錆と同系色に着色したエポキシ系接着剤で埋め、さらにめだたないように彩色を施した。

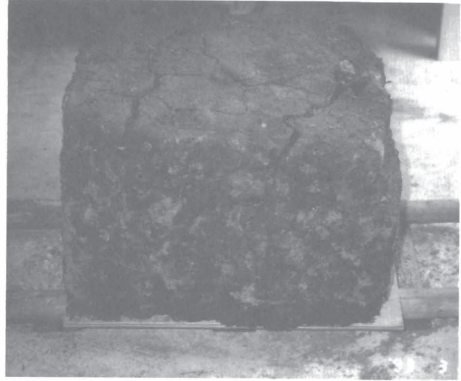
平成4年度金属製品保存処理実績表

依頼者	出土地	遺物(員数)							
袖ヶ浦市	袖ヶ浦市 永吉台	鉄 鎌 7	刀 子 16	釘 16	穂摘み具 3	鎌 13			
	遠寺原	鉄 鉸 2	刀 鋤 3	鉄 鋤 1	燧 金 1	紡 錘 5			
市川市	市川市 須和田	鉄 鎌 7	刀 子 9	鉄 鎌 片 13	鎌 3	斧 1	刀 子 1		
	木更津市 請西	大 刀 1	鉄 鎌 10			斧 釘 8	刀 鉄 塊 60		
四街道市	四街道市 吉岡向原1号墳	大 刀 1	刀 子 2	鉄 鎌 12					
印西町	印西町 小林古墳	大 刀 1							
	松山古墳	大 刀 2							
君津郡市 文化財センター	袖ヶ浦市 美生	刀 子 2	鉄 鎌 1						
	寒沢	刀 鉄 鎌 2	穂摘み具 1						
	山王台	刀 子 1							
	木更津市 請西鹿島家	大 刀 5	劍 4	刀 子 8	鉄 鎌 73	短 甲 片 7			
		鉈 1	木 張 1	環 状 雲 珠 1	飾 り 金 具 1	辻 金 具 1			
		鎌 1	斧 1	小 刀 1	鉈 1	鋤 先 1			
	請西大山台	刀 子 2	鉄 鎌 9	銅 鏡 2	銅 鈴 3				
	請西野焼B	刀 大 刀 1	鉄 鎌 2						
	請西庚申塚	刀 子 1	銅 鉋 2	銅 製 指 輪 1					
	中郷谷	刀 子 1	鉄 鎌 2						
四留作	劍 1	鉄 鎌 6	斧 1						
君津市 大井戸八木郡	銅 製 指 輪 1	鉄 鎌 1							
印旛郡市 文化財センター	成田市 中岫第1	刀 子 18	針 1	耳 環 3	釣 針 1	鎌 6			
		刀 鉄 鎌 4	棒 状 鉄 製 品 4	鋤 先 3	不明鉄製品 4				
	タダメキ第2	刀 子 1	針 1	鉄 鎌 1	釘 29	鉄 滓 1			
	公津東	刀 子 16	鎌 6	鉄 鉄 1	穂摘み具 3	鉄 1			
	佐倉市	鉄 環 1	不明鉄製品 1						
	石川阿ら地	大 刀 2	鋸 2						
	印旛村 平賀惣行	刀 子 2	鎌 1	斧 1					
	山田虎ノ作	刀 子 1	鋤 先 1	穂摘み具 1	鎧 1	轡 1			
	本埜村	刀 鉸 具 1							
	宮内	刀 子 2	刀 子 片 18	鉸 具 1	環 状 鉄 製 品 1	鉄 鍋 1			
山武郡市 文化財センター	東金市 油井古塚原	鉄 鎌 18	刀 子 1	小 刀 5	小 刀 茎 1	把 1			
		錫 耳 環 1							
	大網白里町 砂中台	鉄 鎌 3	紡 錘 車 2	釘 2	鉄 先 1	斧 1			
		鉄 賣 金 子 2	鋸 状 具 1	板 状 鉄 製 品 1	穂摘み具 1				
	宮上台	刀 子 1	鋸 把 頭 1						
	上引切久山	刀 鉄 鎌 3	吊 り 鐘 1	大 刀 3					
	山 鉄 鎌 14								

## 市原市武士遺跡石櫃強化処置工程

### 1. 処置前

梱包していた発泡ウレタンを取り外した状況。



### 2. 樹脂注入孔の作成

樹脂の浸透を助けるとともに、注射針の目詰まりを防ぐために、竹串を深さ10cm程度差し込んで樹脂の注入孔を作った。



### 3. 樹脂の注入

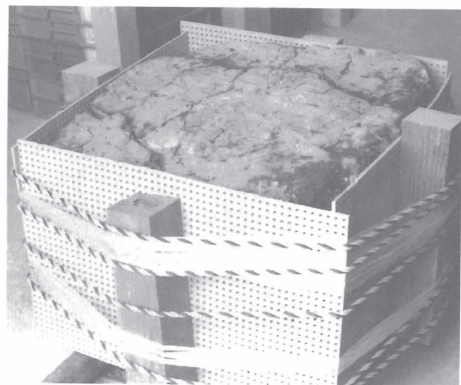
シラン樹脂溶液（商品名SS-101）に触媒を加え、注射器により注入した。

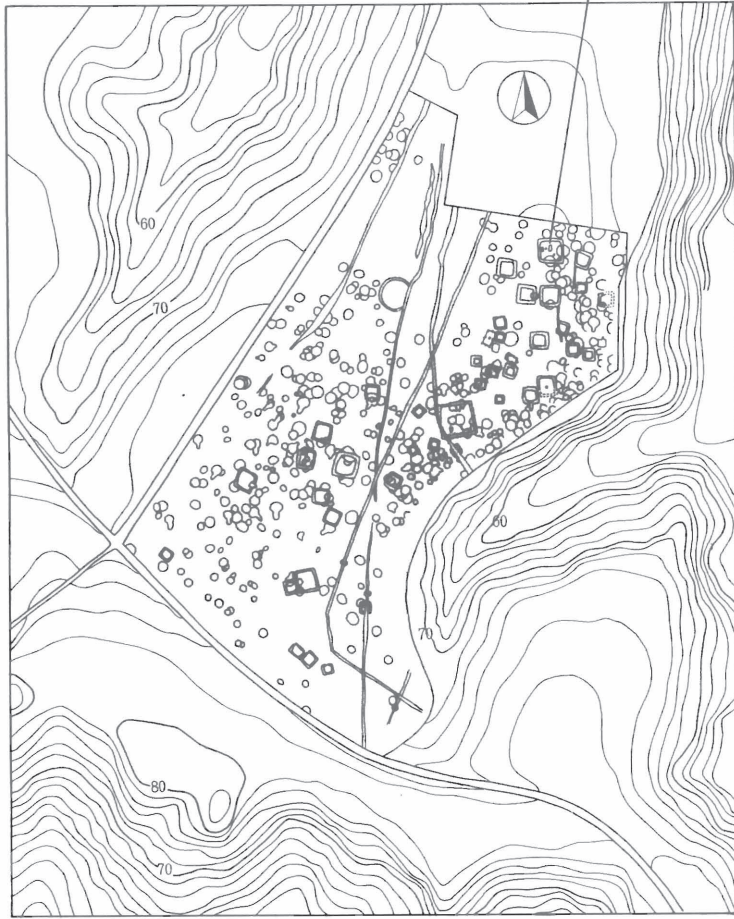


### 4. 多孔塩ビ板による補強

側面の樹脂注入は注入孔の作成時等に崩れる恐れがあるので、多孔塩ビ板を当てロープを縛って補強し、その孔毎に注入孔を開け樹脂を注入した。

樹脂の乾燥後も、破損を防ぐためこの状態で保管している。





武士遺跡遺構配置図

0 100m



石櫃検出状況